

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名市中野3丁目物流センターPJ 新築工事	階数	地上3F
建設地	神奈川県海老名市中野三丁目1765、1766、1767、1768、1769、1770、1771-1、1772、1773、1774、1775、1776	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2020年4月23日
敷地面積	10,596㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社 厚木
建築面積	4,025㎡	確認日	2020年4月23日
延床面積	10,571㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社 厚木



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項	
総合 断熱性の高い建材や省エネルギー性の高い設備を採用し、環境に配慮している。	その他
Q1 室内環境 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 自然換気有効開口面積が室面積の1/15以上	Q2 サービス性能 事務室：天井高=2.7以上 執務スペース・リフレッシュスペースの確保、自動販売機 の設置 内装材、配管材料は耐用年数の長いものを採用 階高3.9m以上/0.1≤壁長さ比率<0.3
LR1 エネルギー BPI=0.77 BEI=0.55	LR2 資源・マテリアル 節水型水栓に加え、節水型便器を用いている リサイクル材：ビニル床材・磁器質タイル LGS+GB-R、OAフロアを採用 発泡剤を用いた断熱材を使用していない
	Q3 室外環境(敷地内) LR3 敷地外環境 LCCO2排出率68% 光害対策チェックシートの項目の過半を満たす 広告物照明無し

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される